

令和5年度かながわの地域日本語教育の取組
(資料編)

神奈川県国際文化観光局国際課

目 次

	ページ
はじめてのにほんご（横須賀教室・オンライン）（チラシ）	1
はじめてのにほんご（海老名教室）（チラシ）	5
外国人従業員向け日本語講座（チラシ）	7
日本語学習支援実践者研修（チラシ）	9
日本語学習支援に係る相談対応実績	13
「かながわでにほんご」月別アクセスデータ	17
かながわ地域日本語教育フォーラム（チラシ）	19

日本語クラス Japanese class

2023

はじめての にほんご (横須賀教室)
Japanese for beginners (YOKOSUKA)

火曜日・金曜日 ▶ 午後 1:30~3:30
Tuesdays and Fridays ▶ 1:30 p.m. – 3:30 p.m.



いつ

レベル1
Level 1

2023年7月7日 ~ 9月15日 (20回)
Jul. 7 – Sep. 15, 2023 (20 times)

レベル2
Level 2

2023年10月3日 ~ 12月15日 (20回)
Oct. 3 – Dec. 15, 2023 (20 times)

どこ

ヴェルクよこすか

(横須賀中央駅から徒歩5分)

Werk YOKOSUKA

(5 minutes walk from Yokosuka Chuo Station on Keikyu Line)

Google Map

ヴェルクよこすか

goo.gl/maps/
L18Loxx6YrKQTniM8



オンライン (ZOOMを使います。パソコンやスマホで参加できます)

ONLINE (Classes will be held via ZOOM. You can participate through computer or smartphone.)

※「ヴェルクよこすか」で勉強する日(5回)と、「オンライン」で勉強する日(15回)があります。

*Face-to-face classes will be held 5 times at “Werk Yokosuka” and 15 times for online classes.

だれ

レベル1
Level 1

はじめて日本語を勉強する人
Japanese classes for beginners

レベル2
Level 2

ひらがな・カタカナを読むことができる人
Japanese classes for those who know how to read hiragana and katakana

おかね

¥0

※教科書のお金がいります。(レベル1 ¥1,650、レベル2 ¥1,980)

*Textbooks cost (Fees:¥1,650 for level1, ¥1,980 for level2).



申し込み Application

English	中文	Tagalog	Tiếng Việt
Español	Português	नेपाली	ภาษาไทย
한국 조선어	Bahasa Indonesia	やさしい日本語	

ここから



レベル1
Level 1

2023年6月21日まで
Deadline Jun. 21

レベル2
Level 2

2023年9月20日まで
Deadline Sep. 20

www.kitjp.org/nihongo/where/hajimete

主催：神奈川県 共催：横須賀市 実施：(公財)かながわ国際交流財団 (KIF)

文化庁令和5年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用



ヴェルクよこすか Werk YOKOSUKA

Google Map

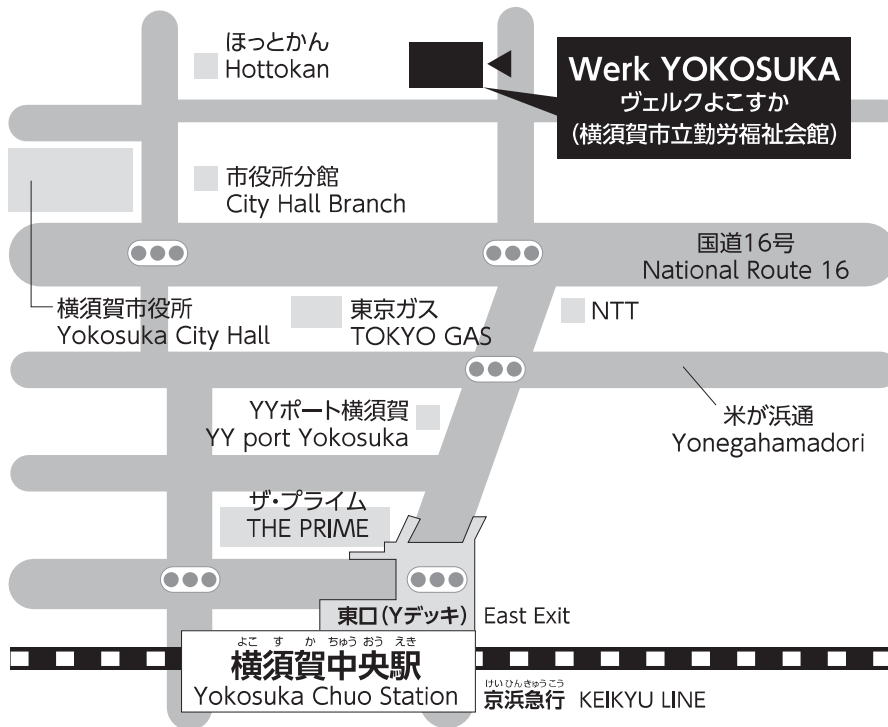
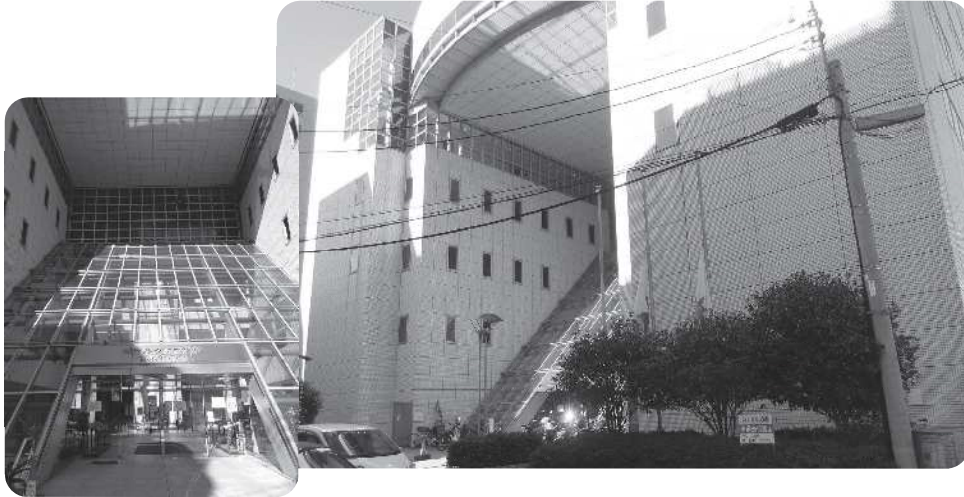
ヴェルクよこすか

goo.gl/maps/L18Loxx6YrKQTniM8



けいきゅうせん よこすか ちゅうおうえき ひがしぐち ぶん よこすか しひ でちょう
京急線 横須賀中央駅 東口から歩いて5分 (横須賀市日の出町1-5)

5 minutes walk from Yokosuka Chuo Station(East Exit) on Keikyu line (1- 5 Hinode-cho, Yokosuka city)



045-620-0011 (にほんご)
(Japanese)

045-316-2770 (いろいろなことば)
(Multilingual)

げつようび きんようび
月曜日～金曜日 ▶ 9:00～12:00, 13:00～17:15
Monday to Friday

たげんごしえん
多言語支援センター
かながわ
kifjp.org/kmlc



nihongo_join@kifjp.org

オンライン (ONLINE)

にほんご
日本語クラス

2023~2024

はじめての にほんご

いつ

すいようび・きんようび ▶ 10:00~12:00

12月6日 ~ 2月28日 (20かい)

どこ

オンライン ※ZOOMを使います
パソコンやスマホで さんかできます



だれ

ひらがな・カタカナを よむことが できるひと

おかね

¥0

もうしこみ 11月15日まで

English	中文	Tagalog	Tiếng Việt
Español	Português	नेपाली	ภาษาไทย
한국 조선어	Bahasa Indonesia	やさしい日本語	

ここから



www.kifjp.org/nihongo/where/hajimete

でんわ

045-620-0011 (にほんご)

045-316-2770 (いろいろなことば)

多言語支援センター
かながわ
kifjp.org/kmlc



げつようび~きんようび ▶ 9:00~12:00, 13:00~17:15

メール

nihongo_join@kifjp.org



実施 (神奈川県から委託) : (公財)かながわ国際交流財団 (KIF)
文化庁令和5年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

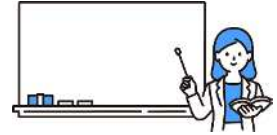
白 紙



にほんご

えびなきょうしつ

日本語 クラス「はじめてのにほんご 海老名 教室」



いっしょに にほんごを べんきょう しましょう！

■いつ 2023^{ねん}年 ^{がつ}8月 ^{にち}23日 ~ ^{がつ}11月 ^{にち}29日
すいようび 10:00~12:00 (14かい)

■だれ ひらがなを よむことが できるひと (15にん)
はじめて にほんごを べんきょうするひと も いっしょに べんきょう できます。

■おかね ￥0

■どこ えびな しやくしよ

※えびなえき から あるいて10ぷん です。

Google Map

えびな しやくしよ
海老名市役所



■もうしこみ えびな しやくしよ に きてください。

^{がつ}8月 ^{にち}7日 ~ ^{がつ}8月 ^{にち}10日 9:00~17:00 しやくしよ 1F エントランスホール

※^{がつ}8月7日から10日に もうしこむ ことが できなかつた ひとは、

^{がつ}8月14日から えびなしやくしよ(2F)の しみんそうだんかに きてください。



■でんわ

(にほんご) えびな しやくしよ

☎046-292-0880

かながわ こくさい こうりゅう ざいだん(KIF)

☎045-620-0011

(いろいろな ことば) たげんご しえん センター かながわ

☎045-316-2770

たげんご しえん
多言語支援センター
かながわ



■メール nihongo_join@kifjp.org

白 紙



文化庁令和5年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

外国人従業員向け日本語講座

受講者募集

職場や地域でのコミュニケーションに役立つ日本語を勉強します

- 対象** 綾瀬市内の企業で働く外国籍の方など
- 定員** 20名 ※応募者多数の場合、抽選
- 受講料** 無料
- 申込方法** 企業の窓口担当者を通して、綾瀬市商工会へ申し込んでください
- 申込〆切** 12月11日(月)



スケジュール

2024年1月11日～2月29日 木曜日 13:00～14:30

- | | | | |
|-----|---------------|-----|---------------|
| 第1回 | 1月11日 [対面] | 第5回 | 2月8日 [オンライン] |
| 第2回 | 1月18日 [オンライン] | 第6回 | 2月15日 [オンライン] |
| 第3回 | 1月25日 [オンライン] | 第7回 | 2月22日 [オンライン] |
| 第4回 | 2月1日 [対面] | 第8回 | 2月29日 [対面] |

主な学習項目

- ・「欠勤・遅刻・早退の連絡をする」「指示やマニュアルの不明点を尋ねる」「職場の注意書きや標識が理解できる」「事故やけがについて報告する」など
- ・日本の職場の文化や考え方も勉強します

※対面時は綾瀬市商工会（綾瀬市深谷中 5-17-1）の会議室で行います。 Google Map：綾瀬市商工会→



企業の皆さまへのお願い

- ・本講座は主にオンライン（Zoom）で実施します。企業の皆さまには、受講者が支障なく学べるよう、必要に応じて、Wi-Fi 環境の設定など学習環境整備にご協力をお願いいたします。オンライン受講時の機器は PC 及びタブレットの使用を推奨します。
- ・本講座では日本人従業員の皆さまにご参加いただける回を設ける予定です。ぜひご参加ください。開催日は決定次第お知らせします。

お申込み

裏面に必要事項をご記入の上、綾瀬市商工会へFAXまたはメールにてお申込みください。

[FAX] 0467-77-7272 [メール] tn-ayase@k-skr.or.jp

お問合せ

本講座の不明点につきましては、(公財)かながわ国際交流財団までお問い合わせください。

[TEL] 045-620-0011 [メール] kifnihongo@kifjp.org

申込用紙

受講希望者が所属する**企業の窓口担当者**よりFAXまたはメールにてお申込みください。
以下の項目をご記入の上、綾瀬市商工会までお送りください。

申込〆切 12月11日(月)

[FAX] 0467-77-7272 [メール] tn-ayase@k-skr.or.jp

▼受講希望者について

名前(カタカナ)
出身国
ベトナム・インドネシア・スリランカ・中国・ブラジル・ラオス・その他()
年代
10代・20代・30代・40代・50代以上
わかる言語
英語・ベトナム語・インドネシア語・中国語・ポルトガル語・その他()
来日時期
年 月頃
業務内容
製造・販売・接客・梱包・建築・塗装・その他()
職場で日本語を使う場面・日本語でのコミュニケーションで困っていること ※自由記述

▼企業の窓口担当者について

お名前
企業名
連絡先 ※受講決定及び臨時休講のご連絡等で使用します。窓口となる方の連絡先をご記入ください。
[TEL] [メール]

※ご記入いただいた個人情報は本講座の運営以外の目的では使用いたしません。

神奈川県内の日本語学習支援の活動をしている方対象

参加無料

日本語学習支援実践者研修 @県央地域

日本語教室は、外国人住民との相互理解の場や居場所、地域社会との接点として、とても重要となっています。
日本語教室が継続、発展していけるよう、教室間・地域間のネットワークづくりを目指し、研修を実施します。皆さまのご参加をお待ちしています。



第1回

日本語教室が地域の多文化共生の拠点となるためには？

生活支援などあらゆるニーズの集中している日本語教室が、地域に関わる多様な主体とのネットワークを活用し、多文化共生の拠点としてよりよい形で継続・発展することを目指します。

11月2日(木)
14:00~16:00

申込締切:10月20日(金)

内容

- 1) 報告「地域に暮らす外国人住民の現状」
報告者：久保 隆範氏（相模原市 市民局 国際課 さがみはら国際交流ラウンジ）
- 2) 参加者交流会
～地域日本語教育の“あるある” シミュレーションゲーム
ANADO（アナドゥ）を体験してみよう～
講師：神吉 宇一氏（武蔵野大学グローバル学部日本語コミュニケーション学科教授）

第2回

日本語教室を魅力ある相互理解の場とするには？

日本語教室・日本語学習を通じた相互理解の場づくりについて、参加者がともに考えることで、参加者同士のノウハウ・リソースの共有を図ります。

11月8日(水)
13:45~16:15

申込締切:10月27日(金)

内容

- 1) 事例紹介「日本語ボランティア教室の連携とその成果」
安田 葉弥乃氏（藤沢市日本語支援ネットワーク会議 代表、日本語で心をつなぐ会 代表）
澤野 博氏（藤沢市日本語支援ネットワーク会議副代表、地球市民友の会副理事長、日本語友の会代表）
- 2) 講義「相互理解を深める“対話中心の活動”の実践について」
講師：吉田 聖子氏（文化庁 地域日本語教育スタートアッププログラム アドバイザー）
- 3) グループワーク
「対話中心の活動」を実践するための工夫等について参加者同士で話し合います。
- 4) 神奈川県の日本語事業の取組概要の紹介及び情報提供

● 申込方法： **申込フォームよりお申込みください。**

https://willap.jp/p/acc_4614/Kanagawanihongo_jissen1/

● 場所：おださがプラザ 多目的ルーム（小田急相模原駅 直結）

● 定員：20名 ※定員を超えるお申込みがあった場合、抽選とさせていただきます。



【主催】神奈川県

【実施・お問合せ】(公財)かながわ国際交流財団 日本語事業担当 TEL: 045-620-0011/MAIL: nihongo_join@kifjp.org

文化庁令和5年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用



講師・事例発表者

第1回

久保 隆範氏

相模原市 市民局 国際課
さがみはら国際交流ラウンジ

相模原市では、市内各所において、市民ボランティア団体による日本語教室が開催されており、市では日本語ボランティア養成講座の実施や教材貸与、会場確保等を行うことにより、団体の活動支援を行っている。また、日本で暮らすうえで最低限必要な日本語を身に着けるための講座として、市主催で日本語初級講座を開催している。

第1回

神吉 宇一氏

武蔵野大学グローバル学部
日本語コミュニケーション学科教授

社会人になって最初の仕事は小学校教員、その後、正規・非正規 30 以上の職を経験し、2016 年より現職。専門は日本語教育、言語政策。文化庁地域日本語教育アドバイザーも務める。主な著書に『ことばの教育と平和 争い隔たり・不公正を乗り越えるための理論と実践』（明石書店）がある。

第2回

安田 葉弥乃氏

藤沢市日本語支援ネットワーク会議 代表、日本語で心をつなぐ会 代表

2002年に、「日本語で心をつなぐ会」のボランティアに参加し、学習者の思いに寄り添うことを大切にしながら日本語の勉強や子供の学習支援に取り組んでいる。2022年から「藤沢市日本語支援ネットワーク会議」代表を務め、市内10のボランティア団体と連携を行う。

澤野 博氏

藤沢市日本語支援ネットワーク会議副代表、地球市民友の会副理事長、日本語友の会代表

「同じ太陽を浴びている私達は、地球市民であり、みんな友だちである」という考え方をもち、来日し地域で暮らす外国につながる人々にとって「来てよかった日本、住んでよかった湘南」でありたいと願いつつ、語学教室事業、異文化交流事業、子ども育成・支援事業に取り組んでいる。

第2回

吉田 聖子氏

文化庁 地域日本語教育スタートアッププログラム アドバイザー

「にほんごでつながる町づくり」を合言葉に、地域日本語教育の人材育成に携わって 40 年。全国各地でその地域に適した日本語教室に関わる人材育成に携わっている。神奈川県在住。著書『外国人と対話しよう！にほんごボランティア手帖』『同 すぐに使える活動ネタ集』

ANADOとは

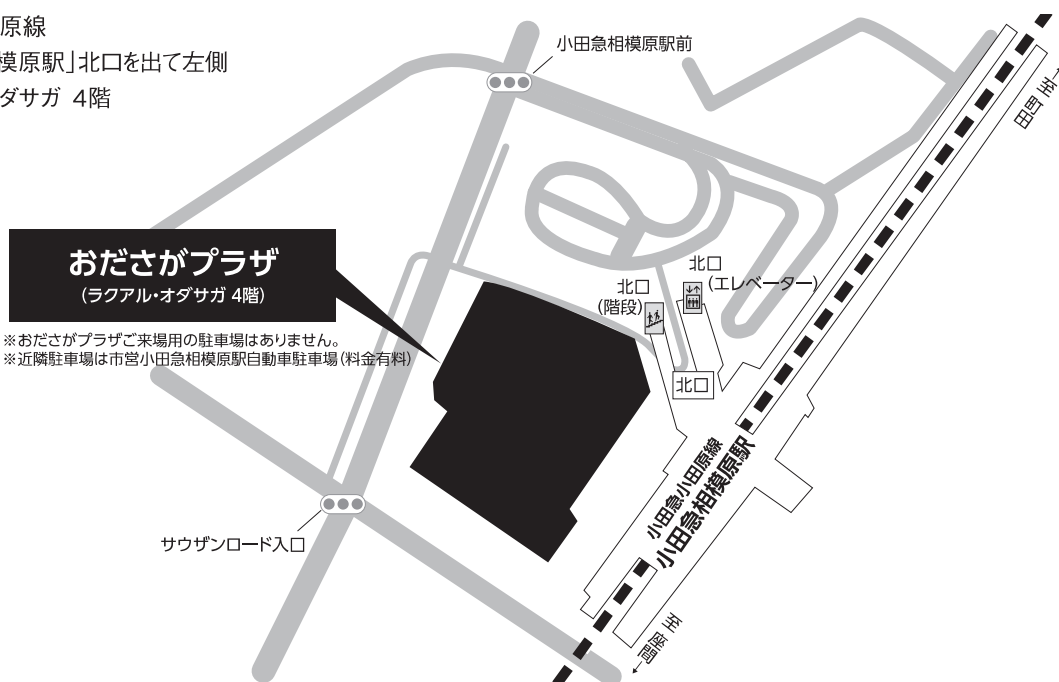
日本語学習支援の現場で起こりうる困難や葛藤等について、参加者同士が意見交換をしながら、課題解決のプロセスを体験することを目的としたシミュレーションゲーム

(作成:ANADO作成チーム(公財)北九州国際交流協会)

会場

小田急小田原線

「小田急相模原駅」北口を出て左側
ラクアル・オダサガ 4階



※おださがプラザご来場用の駐車場はありません。
※近隣駐車場は市営小田急相模原駅自動車駐車場(料金有料)

神奈川県内の日本語学習支援の活動をしている方対象

参加無料

日本語学習支援実践者研修 @ 県西地域

日本語教室は、外国人住民との相互理解の場や居場所、地域社会との接点として、とても重要となっています。
日本語教室が継続、発展していけるよう、教室間・地域間のネットワークづくりを目指し、研修を実施します。皆さまのご参加をお待ちしています。



第1回

日本語教室が地域の多文化共生の拠点となるためには？

生活支援などあらゆるニーズの集中している日本語教室が、地域に関わる多様な主体とのネットワークを活用し、多文化共生の拠点としてよりよい形で継続・発展することを目指します。

12月7日(木)
14:00~16:00

申込締切: 11月24日(金)
会場: 小田原市役所6階601会議室

内容

- 1) 報告「地域に暮らす外国人住民の現状」
報告者: 町山 薫氏 (小田原市市民部人権・男女共同参画課 人権・男女共同参画係長)
- 2) 参加者交流会
~地域日本語教育の“あるある” シミュレーションゲーム
ANADO (アナドゥ) を体験してみよう~
講師: 神吉 宇一氏 (武蔵野大学グローバル学部日本語コミュニケーション学科教授)

第2回

日本語教室を魅力ある対話の場とするには？

外国人住民が参加しやすく楽しみながら日本語の実践力を身につけられる日本語教室の場づくりについて、他地域の実践例を聞いたり参加者同士で意見交換をすることで、ノウハウ・リソースの共有を図ります。

12月20日(水)
13:45~16:15

申込締切: 12月8日(金)
会場: 小田原お堀端コンベンションホール

内容

- 1) 事例紹介「コロナ禍に生まれた新たな会と現在の取り組み」
栢沼 拓也氏 (社会福祉法人箱根町社会福祉協議会 総務係長)
- 2) 講義「日本語による相互理解を深める“対話中心の活動”の実践について」
講師: 吉田 聖子氏 (文化庁 地域日本語教育スタートアッププログラム アドバイザー)
- 3) グループワーク
「対話中心の活動」を実践するための工夫等について参加者同士で話し合います。
- 4) 神奈川県の日本語事業の取組概要の紹介及び情報提供

● 申込方法: **申込フォームよりお申込みください。**

https://willap.jp/p/acc_4614/Kanagawanihongo_jissen2/

● 場所: 第1回: 小田原市役所6階 601 会議室 (小田原市荻窪 300 番地)

第2回: 小田原お堀端コンベンションホール
(小田原市栄町 1-14-48 ジャンポーナックビル 5F)

● 定員: 20 名 ※定員を超えるお申込みがあった場合、抽選とさせていただきます。



【主催】神奈川県 【共催】小田原市

【実施・お問合せ】(公財)かながわ国際交流財団 日本語事業担当 TEL: 045-620-0011/MAIL: nihongo_join@kifjp.org

文化庁令和5年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用



講師・事例発表者

第1回

町山 薫氏

小田原市市民部人権・男女共同参画課
人権・男女共同参画係長

小田原市では長年ボランティアによって日本語教室が運営されており、現在も日本語を勉強したい人々へのサポートが市民の力で行われている。今年度は外国籍住民支援として、近年急増したベトナム国籍の方に向け、ベトナム語ラジオ番組をFMおだわら(87.9MHz)で毎週日曜12時から放送し、防災情報や生活情報等を発信している。

第1回

神吉 宇一氏

武蔵野大学グローバル学部
日本語コミュニケーション学科教授

社会人になって最初の仕事は小学校教員、その後、正規・非正規 30以上の職を経験し、2016年より現職。専門は日本語教育、言語政策。文化庁地域日本語教育アドバイザーも務める。主な著書に『ことばの教育と平和 争い・隔たり・不正を乗り越えるための理論と実践』(明石書店)がある。

第2回

栢沼 拓也氏

社会福祉法人箱根町社会福祉協議会 総務係長

箱根町社会福祉協議会において総務及び資金貸付等の業務に従事。

新型コロナウイルス感染症特例貸付をきっかけに、町内に住む外国籍住民とのかかわりを持ち、言葉の問題、文化や習慣の違いから起こる外国籍の方々の困りごとの相談対応を始める。このことをきっかけに、国籍などの異なる住民同士が交流を深め、互いを認めあい、ともに地域社会の構成員として暮らすことのできる福祉のまちづくりを推進していくため「ラリガラスの会」が発足。現在、「ラリガラスの会」の運営を中心に行う。

第2回

吉田 聖子氏

文化庁 地域日本語教育スタートアッププログラム アドバイザー

「にほんごでつながる町づくり」を合言葉に、地域日本語教育の人材育成に携わって40年。全国各地でその地域に適した日本語教室に関わる人材育成に携わっている。神奈川県在住。著書『外国人と対話しよう!にほんごボランティア手帖』『同 すぐに使える活動ネタ集』

ANADOとは

日本語学習支援の現場で起こりうる困難や葛藤等について、参加者同士が意見交換をしながら、課題解決のプロセスを体験することを目的としたシミュレーションゲーム

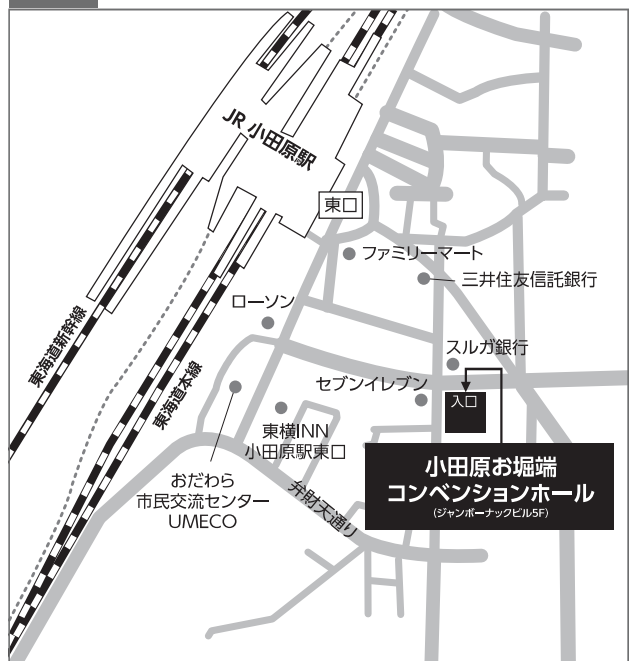
(作成:ANADO作成チーム(公財)北九州国際交流協会)

会場

第1回 JR小田原駅西口より徒歩約15分またはバス「市役所前」下車約1分



第2回 JR小田原駅東口より徒歩5分



日本語学習支援に係る相談対応実績

※ R2は7月から開始
 ※ R5は4月から11月までの実績

【相談内容別 相談件数】

(単位:件)

分類		R2	R3	R4	R5	合計
外国人当事者及び家族等						
	教室・学校情報	40	151	104	50	345
	教材に関する相談	1	1	0	0	2
	学習方法に関する相談	0	6	1	1	8
	その他	4	11	6	2	23
	小計	45	169	111	53	378
支援者等						
	教室(学校)情報	9	14	14	7	44
	日本語学習支援に関する相談 (ボランティアの希望・募集)	3	8	10	12	33
	日本語学習支援に関する相談 (教材・日本語指導等)	5	12	8	6	31
	日本語学習支援に関する相談 (教室運営・広報)	1	18	12	1	32
	研修等に関する相談	4	14	2	3	23
	やさしい日本語に関する相談	4	9	1	1	15
	市町村(日本語事業)に関する相談	5	10	1	1	17
	県(財団)事業への問合せ	21	13	11	6	51
	その他	3	17	16	2	38
	小計	55	115	75	39	284
合計		100	284	186	92	662
【参考】月平均 (R2:8か月、R3:12か月、R4:12か月、R5:8か月)		12.5	23.7	20.7	10.2	-

【属性別 相談件数】

(単位:件)

分類	R2	R3	R4	R5	合計
外国人当事者	33	137	85	48	255
家族・友人	12	32	23	5	67
日本語教室	8	29	22	4	59
NPO・NGO等	2	7	2	0	11
国際交流協会・ラウンジ	14	9	1	3	24
市町村	8	26	11	9	45
公的機関(学校等)	13	21	11	2	45
企業	3	8	4	2	15
その他	7	15	27	19	49
合計	100	284	186	92	570

【参考】

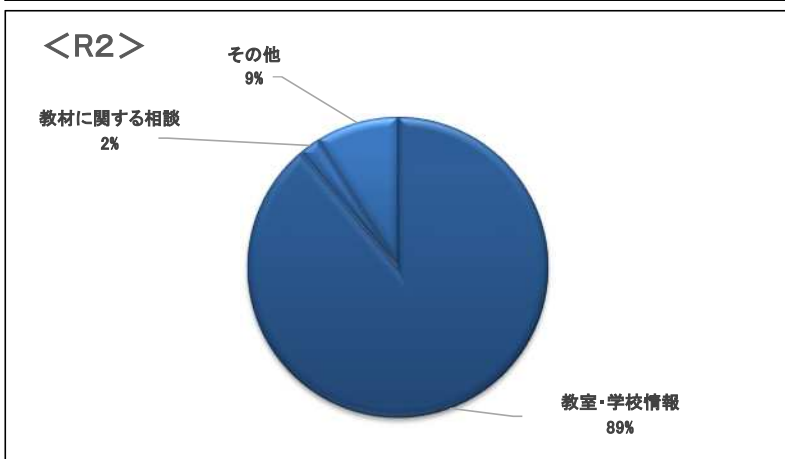
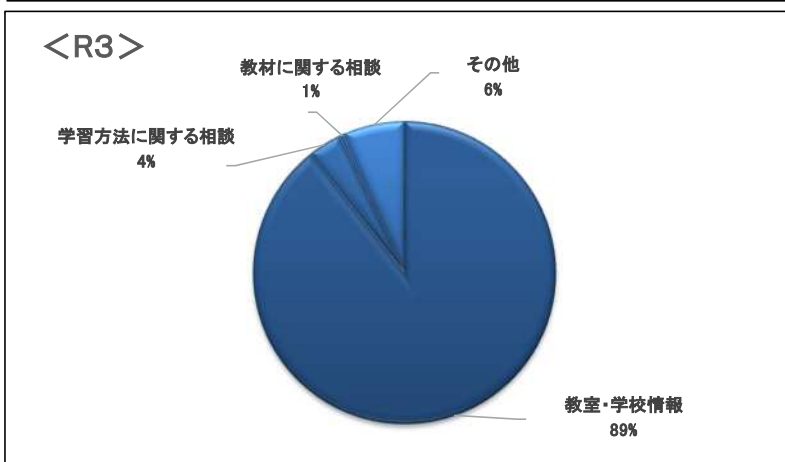
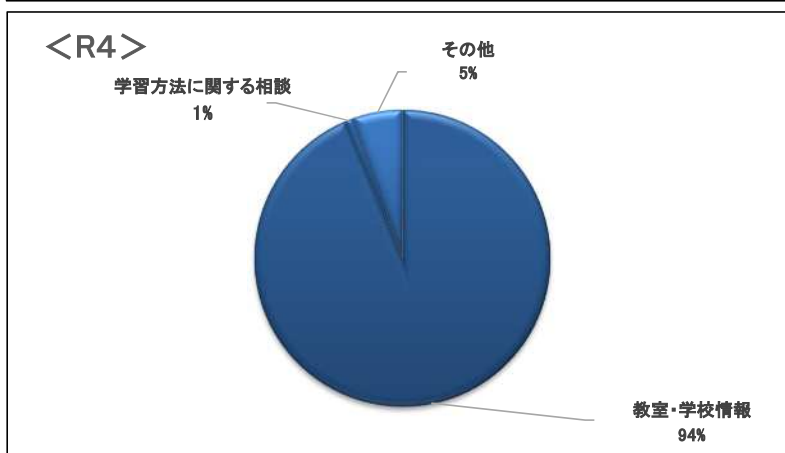
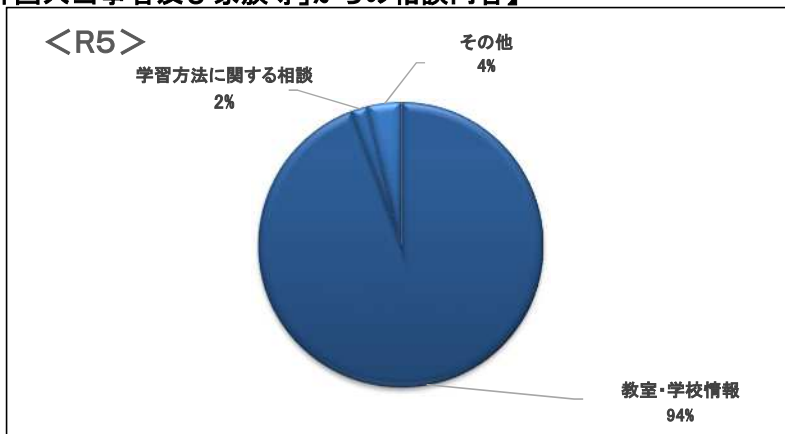
日本語教育事業以外で神奈川県が設置している「多言語支援センターかながわ」(委託先: (公財)かながわ国際交流財団)における日本語教育に関する相談件数

R5: 416件 (R5年4月1日～R5年10月31日まで)

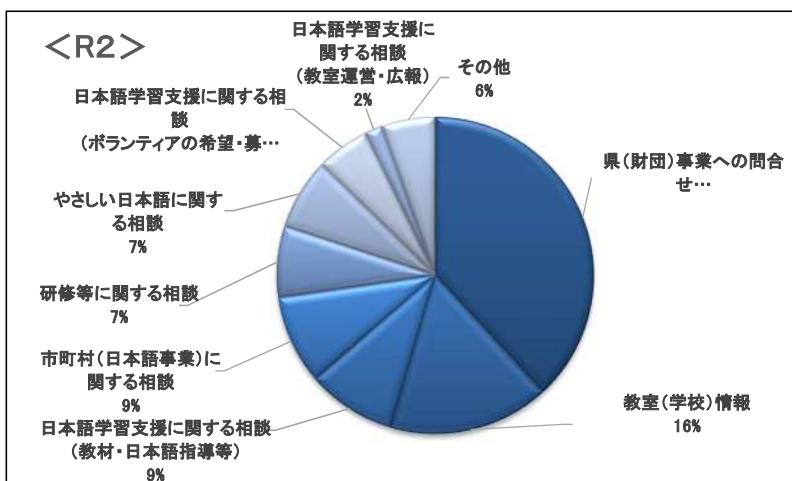
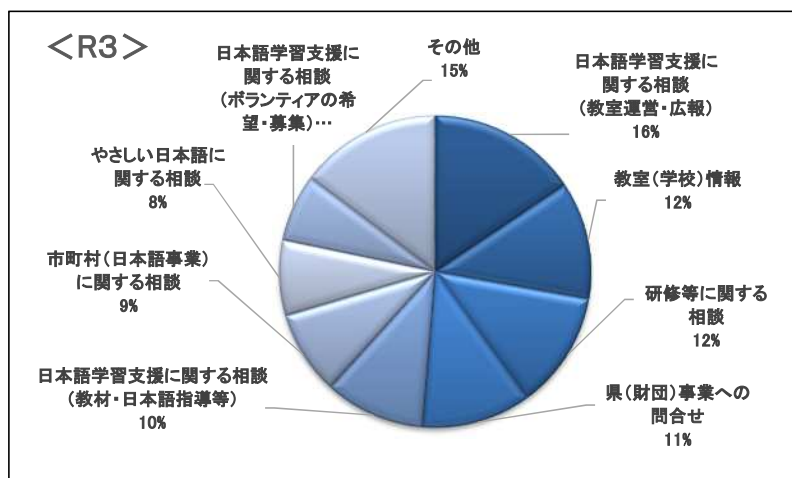
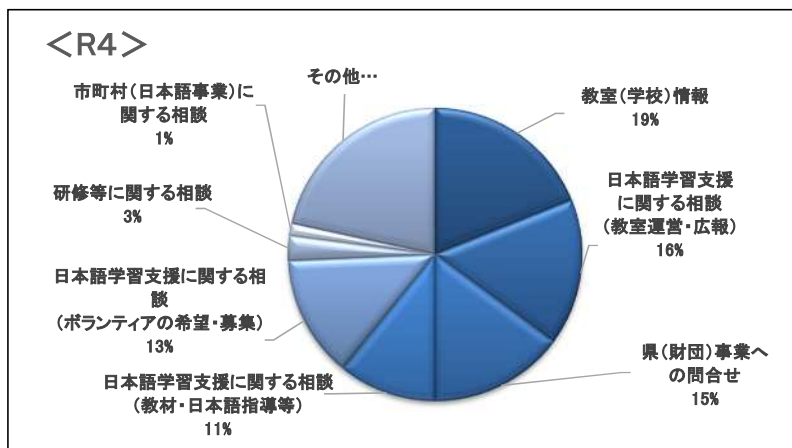
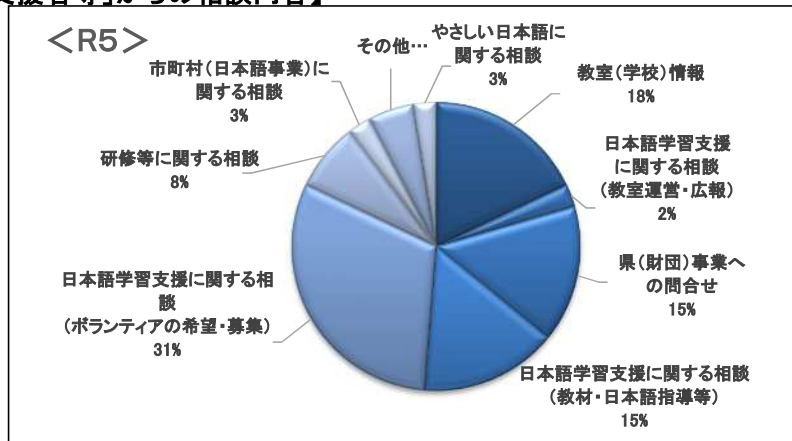
R4: 982件 (R4年4月1日～R5年3月31日まで)

R3: 838件 (R3年4月1日～R4年3月31日まで)

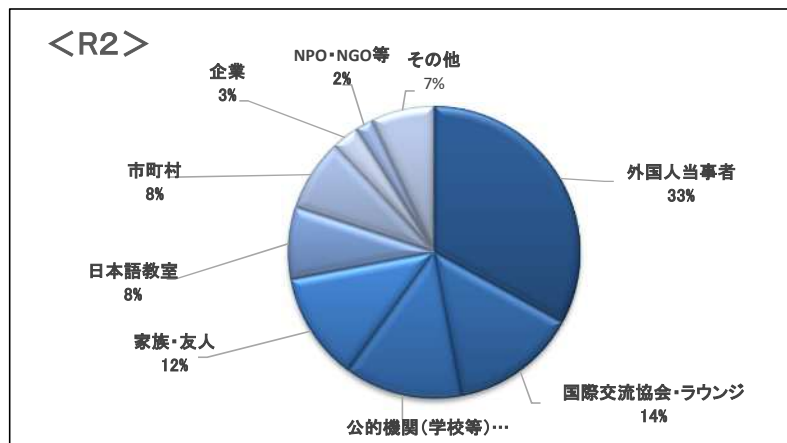
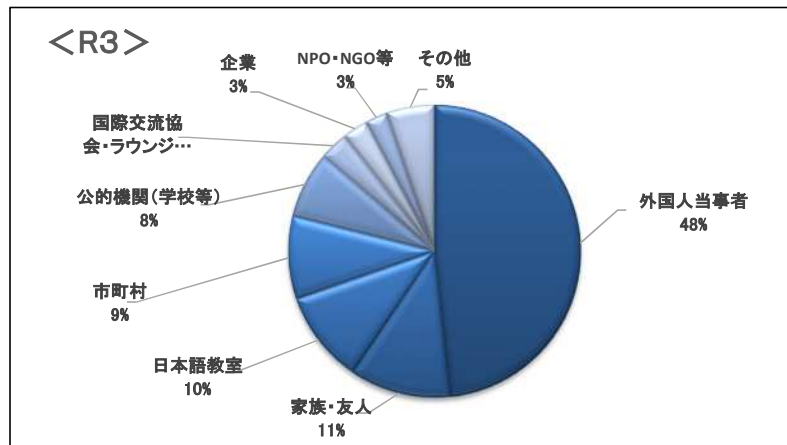
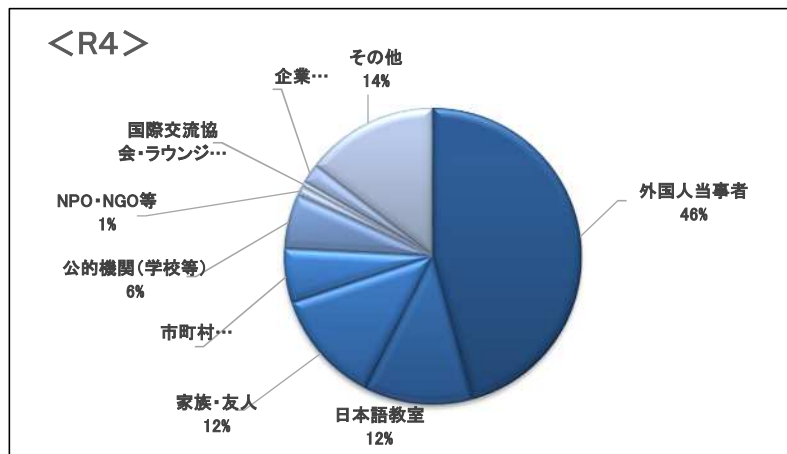
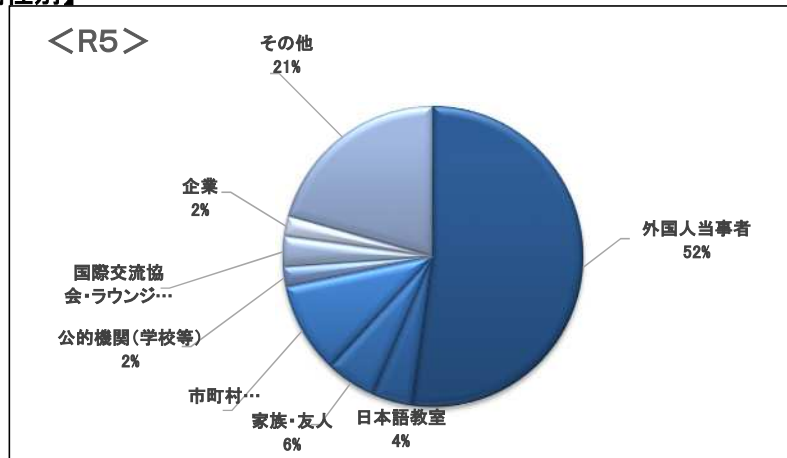
【「外国人当事者及び家族等」からの相談内容】



【「支援者等」からの相談内容】



【属性別】



「かながわでにほんご」月別アクセスデータ

	PV数	UU数	平均ページ滞在時間(秒)	直帰率	離脱率
2020年8月	1,218	676	89	36.32%	23.23%
2020年9月	1,216	219	81	44.85%	31.17%
2020年10月	4,492	1,268	100	63.33%	44.01%
2020年11月	1,461	351	118	51.38%	39.70%
2020年12月	2,306	626	98	62.16%	41.37%
2021年1月	1,399	357	92	56.10%	38.10%
2021年2月	1,167	313	66	54.37%	39.25%
2021年3月	1,286	290	66	47.49%	34.06%
2021年4月	1,787	433	80	48.92%	36.15%
2021年5月	3,385	723	84	49.41%	32.70%
2021年6月	3,784	1,101	77	58.74%	39.01%
2021年7月	5,932	2,137	93	62.73%	47.67%
2021年8月	6,204	2,568	108	69.57%	55.83%
2021年9月	7,295	2,844	97	66.26%	49.53%
2021年10月	5,077	1,926	90	64.55%	47.84%
2021年11月	4,405	1,790	86	67.27%	51.26%
2021年12月	4,487	1,944	106	70.31%	55.03%
2022年1月	4,450	1,923	109	69.54%	55.78%
2022年2月	4,071	1,556	100	68.40%	48.12%
2022年3月	3,951	1,564	93	67.86%	49.38%
2022年4月	4,290	1,673	105	66.44%	49.04%
2022年5月	4,655	1,956	93	69.30%	52.27%
2022年6月	6,481	2,431	89	67.27%	49.08%
2022年7月	6,497	2,684	91	71.39%	52.39%
2022年8月	5,798	2,870	109	75.29%	61.57%
2022年9月	6,515	3,178	105	72.93%	60.91%
2022年10月	6,417	2,789	105	72.10%	55.31%
2022年11月	5,638	2,781	100	72.50%	60.31%
2022年12月	5,128	2,497	94	73.48%	58.54%
2023年1月	5,777	2,878	101	73.92%	60.78%
2023年2月	5,941	2,585	107	72.90%	53.85%
2023年3月	5,252	2,450	98	72.12%	57.71%
2023年4月	4,561	2,187	112	73.67%	58.45%
2023年5月	4,848	2,408	102	75.02%	59.94%
2023年6月	6,530	2,887	102	70.80%	55.34%
2023年7月	5,426	2,497	37	48.93%	56.30%
2023年8月	4,538	2,203	35	49.70%	58.90%
2023年9月	6,458	3,070	36	50.00%	59.80%
2023年10月	8,450	3,635	44	50.00%	57.31%
2023年11月	5,394	2,421	38	49.30%	58.78%
2023年12月					
2024年1月					
2024年2月					
2024年3月					

※PV数＝ページビュー数（サイト内のページが表示された回数）
 UU数＝ユニークユーザー数（特定の期間内にサイトを訪れたユーザーの数）

白 紙

かながわ地域日本語教育フォーラム

オンライン
開催

Free!

¥0
参加無料

日本語教室って どんなところ？

～変わりゆく日本語教育と地域の日本語教室を考える～

神奈川県はボランティアによる日本語教室の活動の歴史が深く、
約250の日本語教室があります。

地域の日本語教室は、生活に必要な日本語を学ぶだけでなく、
生活情報を得る身近な場、仲間と出会う居場所、

日本語を通じた相互理解・交流など、さまざまな役割を果たしています。

地域の日本語教室に関わっている人からお話を伺い、
その魅力を再発見しましょう。



時間

14:00～16:00 Zoomによるオンライン開催
(13:30から視聴サイトへの入場可能)

定員

200名(要事前申込)

申込者への招待URLの連絡は10月26日(木)※予定

内容

1. 基調講演

深江 新太郎氏 NPO多文化共生プロジェクト

2. 教室紹介・トークセッション

竹渕 郁代氏 ポットラックインターナショナル(横須賀市)

守友 洋子氏、松田 美紀氏 日本語ボランティアことのは(相模原市)

椎名 宏美氏 さむかわ国際交流協会日本語教室(寒川町)

3. 参加者交流タイム※希望者のみ

ZOOMのブレイクアウトルーム機能を使った参加者同士の
自由な交流の時間

申込方法



申込フォームよりお申込みください。

https://willap.jp/p/acc_4614/Kanagawanihongoforum/

申込締切:2023年10月25日(水)

お問合せ



公益財団法人

かながわ国際交流財団

地域日本語教育フォーラム担当

Email: kifnihongo@kifjp.org TEL:045-620-0011

2023年
10/28
(土曜日)

オンライン開催
かながわ地域日本語教育フォーラム

日本語教室って どんなところ？

～変わりゆく日本語教育と地域の日本語教室を考える～



登壇者のご紹介

深江 新太郎 氏

NPO多文化共生プロジェクト

「在住外国人が自分らしく生活できるような小さな支援を行う」をミッションとしたNPO多文化共生プロジェクト代表。
ほかに福岡県と福岡市が取り組む「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」のアドバイザー、コーディネーター。文化庁委嘱・地域日本語教育アドバイザーなど。著書に「生活者としての外国人向け 私らしく暮らすための日本語ワークブック」(アルファ)がある。

竹淵 郁代 氏

ポットラックインターナショナル(横須賀市)

1995年よりボランティア参加。
ポットラックインターナショナルは1990年から、海外で生活経験のある人たちが中心となり、日本で暮らす外国につながる人たちの支援(主に日本語支援)活動をしている。会場は横須賀市久里浜。ボランティアには子育て世代からシニア世代までの参加がある。横須賀には沢山の外国の方が住んでおり、色々な国からの学習者がいる。ポットラックインターナショナルは国を超えて人々が集まり心安らぐ場となっている。

守友 洋子 氏、松田 美紀 氏

日本語ボランティアことのは(相模原市)

守友氏は2002年より、松田氏は1998年より日本語ボランティアことのは水曜教室でボランティアを始める。
毎回の学習の中では、学習者さんから教えられることの方が多く、その学びを得る楽しさに引き込まれて現在まで支援を続けてきた。
ことのは水曜教室は、ボランティアも学習者も共に無理なく継続して日本語を勉強することをモットーにグループ学習をしており、各グループを担当するボランティアも数名でローテーションを組んで対応している。年数回お楽しみ会も開催し、学習者同士の交流も行っている。

椎名 宏美 氏

さむかわ国際交流協会 日本語教室(寒川町)

2012年より日本語教室ボランティア参加。2018年度より理事。
さむかわ国際交流協会の会員を中心に、2010年度より生活の不安を取り除くための一助として”無理なく継続”を第一に、毎週火曜日に日本語教室を開催。学習時間中は託児スタッフが派遣されており、小さいお子さんと一緒に学習することができる。学習者は寒川町在住者だけでなく、海老名、藤沢などの周辺地域からも参加しており地域交流の場所となっている。

主催



神奈川県

実施



公益財団法人
かながわ国際交流財団
Kanagawa International Foundation



令和5年度
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業活用

令和5年度
かながわ地域日本語教育フォーラム(第2回)

¥0
参加無料

多様な主体が連携した 地域日本語教育を目指して

地域日本語教育の総合的な体制づくりを効果的に進めるためには、さまざまな機関や個人が連携を図りながら、それぞれの役割を果たしていくことが大切です。

本フォーラムでは、これまでの神奈川県の実践を振り返るとともに、自治体、日本語教育機関、商工会の方々から、連携の意義などについてお話を伺います。

みなさんで、これからの地域日本語教育の展開について考えてみませんか？



2024年
2月7日(水)

開催時間 14:00~16:00

開催方法 オンライン (ZOOM)
(13:30から視聴サイトへの入場可能)

定員 200名 (要事前申込)
申込者への招待URLは2月5日(月)送付予定

プログラム 講演 武蔵野大学教授 神吉 宇一 氏

情報提供 神奈川県の地域日本語教育事業について(神奈川県国際課)

連携事例の紹介 ①平塚市文化・交流課 高橋 翔 氏
②アーツカレッジヨコハマ 宮下 泉美 氏/丸山 麻衣 氏
③綾瀬市商工会 中村 貴子 氏

お申込みは
こちら!

申込フォームよりお申込みください。

https://willap.jp/p/acc_4614/Kanagawanihongoforum_2/

申込締切:2024年2月2日(金)



お問合せ



公益財団法人
かながわ国際交流財団

地域日本語教育フォーラム担当

Email: kifnihongo@kifjp.org TEL:045-620-0011

令和5年度 かながわ地域日本語教育フォーラム(第2回)

多様な主体が連携した 地域日本語教育を 目指して



登壇者のご紹介

神吉 宇一 氏

武蔵野大学グローバル学部 日本語コミュニケーション学科教授

専門は日本語教育、言語政策。文化庁地域日本語教育アドバイザーや江東区社会福祉協議会副会長・理事も務める。主な著書に『ことばの教育と平和 争い・隔たり・不公正を乗り越えるための理論と実践』(明石書店)がある。

高橋 翔 氏

平塚市市民部文化・交流課 交流親善担当／一般財団法人自治体国際化協会認定 多文化共生マネージャー

平塚市では、神奈川県が実施する市町村支援事業を活用し、令和4(2022)年度には市内の日本語教室のボランティア向けにオンラインによる日本語教室の運営に関する研修、令和5(2023)年度には日本語ボランティア養成研修を実施。地域の日本語教育に関する現状や課題の把握に取り組んでいる。

宮下 泉美 氏／丸山 麻衣 氏

学校法人情報文化学園アーツカレッジヨコハマ

宮下氏と丸山氏は、アーツカレッジヨコハマで留学生を対象とした日本語教育に従事する中、神奈川県主催(共催:横須賀市)の初期日本語講座「はじめてのほんご(横須賀教室)」(令和4年度～令和5年度)で講師を務め、「生活者としての外国人」に対する日本語教育にも尽力。アーツカレッジヨコハマは横浜市にある専門学校で、ゲームクリエイター学科、デザイン学科、情報処理科、国際情報ビジネス学科があり、2020年4月に日本語学科を新設している。

中村 貴子 氏

綾瀬市商工会

綾瀬市商工会は1961年1月に設立され、地域企業の経営力向上、販売促進等の支援に継続的に取り組んでいる。同商工会は2021年1月より技能実習法に基づく監理団体としても活動しており、中村氏はその担当として外国人技能実習生の受け入れ、受け入れ後のアフターケア(日本語や生活に関する相談対応等)に携わっている。また、同商工会が今年度から神奈川県と共催で開催する「外国人従業員向け日本語講座」も担当している。

主催



神奈川県

実施



公益財団法人
かながわ国際交流財団
Kanagawa International Foundation



令和5年度地域日本語教育の体制づくり推進事業活用

白 紙

